

## 家庭科 家庭基礎（1年生2単位）

### 1. 使用教科書

家庭基礎 - 自分らしい生き方とパートナーシップ - (実教出版)

### 2. 教科目標

人の一生と家族、福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

### 3. 評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などについて関心を持ち、その充実向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して思考を深めている。	人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。

### 4. 年間学習計画

月	単元	学習内容	到達目標
4	< 3 編生活をつくる > 2章 衣生活をつくる	1. 衣服の機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の機能を理解し、着用目的に応じた着装を身に付ける。</li> <li>・布や繊維、糸などの種類や特徴、性能について理解する。</li> <li>・被服実習を通して、基礎的、基本的な技術を身に付ける。</li> <li>・衣服の手入れ、洗濯、保管などについて基本的な知識と技術を身に付ける。</li> </ul>
5		2. 衣服は何からできているのか	
6		3. エプロン製作 4. 衣服の購入と手入れ	
7	1章 食生活をつくる	1. 私たちの食生活をみつめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の食生活を見直し、食生活の変化やその影響を理解する。</li> <li>・栄養素の働きや食品の特徴を理解し、食生活に活かせる。</li> <li>・食品を選ぶ目を養う。</li> <li>・食生活の衛生と安全に関する基礎的な知識を身に付ける。</li> </ul>
9		2. 栄養と食品のかかわり 3. 食品の選び方と安全	
10	2章 住生活をつくる	4. 食生活をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事摂取基準を知り、食生活にいかせる。</li> <li>・調理実習を通して基本的な調理技術を身に付け、献立や栄養バランスについて考えられる。</li> <li>・調理や食事の楽しさを感じられる。</li> </ul>
11		1. 快適な住まいづくり	
12	< 4 編 消費者として自立する > 1章消費行動を考える	2. 健康で安全な住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住空間について理解しライフステージに応じた住居を考えられる。</li> <li>・健康や安全に配慮した室内環境について基本的な知識を身に付ける。</li> </ul>
1		1. 主体的な消費行動 2. 消費者の権利と責任 3. 資源、環境を考える	
2	< 1 編自分らしく生きる >	1. 自分を見つめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済に関する基礎的な知識を理解する。</li> <li>・消費者としての権利と責任を身に付ける。</li> <li>・消費生活と資源、環境とのかかわりを理解し、生活を見直し、改善できる。</li> </ul>
3		2. 生きるということ	
4		3. 青年期を生きる	
5	< 2 編人とかかわって生きる > 1章家族とかかわって生きる 2章子どもとかかわって生きる	1. 家族、家庭とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分らしさを考え、自分を見つめる。</li> <li>・多様化するライフコースについて理解し、ライフステージごとの発達課題を考え自分の将来について考えられる。</li> <li>・青年期について理解し、自立した生活をめざして考えられる。</li> </ul>
6		1. 心身の発達 2. 子どもの生活を知る	
7	3章高齢者とかかわって生きる	1. 高齢社会の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族、家庭の役割や機能の変化について理解し、家族がかかえる問題について考えられる。</li> <li>・ともに育ちあうことを理解し、子どもを育てる意味を考えられる。</li> <li>・からだや心の発達や身体的特徴を知り、保育の大切さを理解する。</li> <li>・高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴を理解し、高齢者とのかかわり方について考えられる。</li> </ul>
8		2. 高齢者の心とからだ	

5. 小单元ごとの評価規準

単元	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
衣生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の機能に関心を持ち、着用目的に応じた着装について考えようとしている。</li> <li>被服材料の性能と特徴について関心を持ち、衣服の選択や管理について考えようとしている。</li> <li>被服構成や縫製技術の特徴に関心を持ち、被服製作に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の機能と着装について家族の衣生活とかかわらせて具体的に考えている。</li> <li>用途や着用目的に合った被服材料の選択と被服管理について具体的に考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習を通して、被服の製作ができる。</li> <li>用途や着用目的に合った被服材料の選択や被服材料に応じた洗濯、保管などができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服の保健衛生的な機能と社会的機能について理解している。</li> <li>被服材料の種類と特徴及び、手入れや保管にかかわる性能について理解している。</li> <li>洗剤の働きと汚れが落ちる仕組みを理解している。</li> </ul>
食生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の栄養と食事について、各自の食生活を振り返って考えようとしている。</li> <li>食生活の多様化や食環境の変化について考えようとしている。</li> <li>食品の特質や調理法などに関心を持ち、調理実習に取り組んでいる。</li> <li>健康や安全に配慮した食生活について考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の食生活の問題点について思考を深めている。</li> <li>食事摂取基準について家族や自分の食生活と関連させて具体的に考えている。</li> <li>近年の食品の安全性について思考を深め、調理の安全・衛生について具体的に考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の栄養的特質と調理上の性質を家族の献立作成に生かすことができる。</li> <li>調理の基礎技術を身に付けている。</li> <li>健康や安全に配慮した食生活の管理ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の食生活の変化やその影響について理解している。</li> <li>栄養素の働きや特徴、食事摂取基準を食品と関連させて理解している。</li> <li>食品の安全性にかかわる問題点などを通して、食生活と健康との関連を理解している。</li> </ul>
住生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>住居の機能、住空間や住環境について関心を持ち、ライフステージに応じた住居について考えられる。</li> <li>健康で安全かつ快適な住生活を営むための方法を考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康で安全かつ快適な住生活を営むための方法を具体的に考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族構成やライフステージなどに応じた住空間の計画について検討できる。</li> <li>平面図を読み取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の生活の場としての住居の機能を理解している。</li> <li>健康や安全に配慮した室内環境について理解している。</li> </ul>
消費行動を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活の現状と課題関心を持ち、消費者問題の発生について考えようとしている。</li> <li>売買契約、消費者信用、悪質商法などに関心を持ち、消費者としての権利と責任について考えられる。</li> <li>消費生活と環境とのかわりについて関心を持ち、環境負荷の少ない生活について考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活の現状と課題や消費者問題の発生について具体的に考えている。</li> <li>クレジット契約のメリット、デメリットについて思考を深めている。</li> <li>悪質商法に巻き込まれないための注意点や対処法について思考を深めている。</li> <li>消費者として、なぜ適切な消費行動をとる責任があるか思考を深めている。</li> <li>環境に負荷の少ない生活について具体的に考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クレジット契約のメリットデメリット、悪質商法に巻き込まれないための注意点をまとめることができる。</li> <li>クーリングオフの手続きの文面が書ける。</li> <li>環境負荷の少ない生活を目指し、消費生活と環境とのかわりについて検討することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会変化に伴う消費生活の現状と課題を理解している。</li> <li>契約の仕組み、クレジットカードや消費者金融の仕組み、問題点を理解している。</li> <li>悪質商法の種類と注意点、クーリングオフについて理解している。</li> <li>消費者として、主体的に行動する義務と責任があることを理解している。</li> <li>消費生活と環境とのかわりについて理解している。</li> </ul>

単元	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
自分らしく生きる	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分をみつめ直し、自分らしさを考えようとしている。</li> <li>多様化するライフコースやライフステージごとの発達課題に関心をもち、自分らしい生活設計の立案に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分をみつめ直し、自分らしさを考えている。</li> <li>生涯発達の視点から、青年期の課題を踏まえて自分の将来について考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年期の課題を踏まえて、充実した人生を送るための生活設計を立案することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様化するライフコースやライフステージごとの特徴と課題について理解している。</li> <li>充実した人生を送るためには、生活時間の配分や計画化及び将来の生活への目標や展望が重要であることを理解している。</li> </ul>
家族とかがわって生きる	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の家族の特徴、家庭の機能と家族関係などに関心をもち、これからの家族の在り方や社会とのかかわりについて考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の家族の特徴や家庭の機能とその変化などを親子関係や夫婦関係の在り方と関連させて考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の家族の特徴や家庭の機能とその変化などについて、具体的にまとめたり、発表したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の家族の特徴及び家庭の機能について理解している。</li> </ul>
子どもとかがわって生きる	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の心身の発達の特徴に関心をもち、発達段階や個性に応じて親や家族が子どもとどのようにかかわったらよいかなど、保育の在り方について具体的に考えようとしている。</li> <li>子どもの生活と遊びに関心をもち、関心を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健全な発達のためにはどのような保育が重要か気付いている。</li> <li>子育ての意義について考え、子育てを通して得られるものについて考えを深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の特徴について、成人と比較しながらまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の発達の特徴、発達には一定の順序と共通性があることを理解している。</li> <li>子どもにとっての生活環境、遊びの重要性を理解している。</li> </ul>
高齢者とかがわって生きる	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の加齢に伴う心身の変化と特徴、高齢者の生活に関心をもち、高齢者を肯定的にとらえようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の心身の特徴の一般的な変化と個人差に気づき、高齢者の生活の実態と課題について具体的に考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の心身の特徴や生活の現状についてまとめたり、発表したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の加齢に伴う心身の変化と特徴について理解している。</li> <li>高齢者の生活及び福祉について具体的に理解している。</li> </ul>

6. 小單元ごとの評価方法

単元	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
衣生活をつくる	出席状況 学習態度 プリントの提出と記述内容 実習記録	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 実習記録 被服実習 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
食生活をつくる	出席状況 学習態度 食生活チェック プリントの提出と記述内容 実習記録	学習態度 食生活チェック プリントの記述内容	学習態度 実習記録 調理実習 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
住生活をつくる	出席状況 学習態度 プリントの提出と記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
消費行動を考える	出席状況 学習態度 プリントの提出と記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
自分らしく生きる	出席状況 学習態度 生活設計の立案 プリントの提出と記述内容	学習態度 生活設計の立案 プリントの記述内容	学習態度 生活設計の立案 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
家族とかがわって 生きる	出席状況 学習態度 プリントの提出と記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 発表 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
子どもとかがわって 生きる	出席状況 学習態度 プリントの提出と記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験
高齢者とかがわ って生きる	出席状況 学習態度 プリントの提出と記述内容	学習態度 プリントの記述内容	学習態度 発表 プリントの記述内容	学習態度 プリントの記述内容 定期試験